

# 令和2年度 和歌山市立高積中学校 学校運営計画書(スクールプラン)

校長名 吉川 豊

作成日 令和2年5月1日

## 和歌山市学校教育指針

- ◇ 確かな学力の育成
- ◇ 道徳教育の充実
- ◇ 健やかな体の育成
- ◇ 特別支援教育の充実
- ◇ 不登校・いじめ問題の解消
- ◇ 子供の安全確保の徹底
- ◇ 地域とともにある学校づくりの推進

## 保護者・地域の願い

- 学力を定着させてほしい
- 明るく楽しい学校にしてほしい
- いじめや暴力を許さない子どもに育てほしい
- 地域の人材をもっと活用してほしい

## 【学 校 教 育 目 標】

### 心豊かで、たくましい生徒の育成

## 【めざす生徒像】

- ・ 自ら学ぶことができる生徒
- ・ 自ら考えて正しく行動することができる生徒
- ・ 心身ともに鍛え、努力できる生徒

## 前年度の学校評価

- 授業の工夫改善が進んでいる
- 地域との連携ができつつある
- 学校の様子が保護者・地域等にわかるようになってきている

## 生徒の実態

- 生徒は決まりを守っている
- 生徒は挨拶ができている
- 家庭学習の定着率がやや低い
- 粘り強さに欠けたり、自ら進んで実践する態度が十分でないところがある

## 重点目標

### 確かな学力の向上

- ◎ 学力課題を明確にし、指導方法の工夫改善を図る
- ◎ 家庭学習習慣の育成及び充実
- 職場体験活動を通し、主体的に将来を見据えた進路選択を図る

## 具体的な取組

- 学力向上を目指して学びあいの授業づくりに努める
- 授業の工夫、補充学習、家庭学習をセットにした指導を推進する
- 「和歌山の授業づくり3か条」を徹底させた授業を行う
- 職業調べ、職場体験等、キャリア教育にかかわる学習を丁寧に行い、体験活動を取り入れる

## 指標

- ・ 県学習到達度調査で各教科で県平均を上回る
- ・ めあてと振り返りを必ず授業で行う
- ・ 「家庭学習の時間を十分に確保している」を70%台に

### 豊かな心の育成

- ◎ 人権・同和および道徳教育を推進し、人権意識を高める
- ◎ 生徒指導方針に則り、組織的かつきめ細かい生徒指導と体制整備の充実
- 良好な仲間づくりの育成

- 特設授業を含め人権同和学習に組織的・計画的に取り組む
- 「あすを生きる」「希望のかけはし」等を活用し、道徳の授業の充実を図る
- 教職員全員が協力し、授業時、昼食時、清掃時、部活動時等の場を活用して、生徒指導理解に努め、方針に則った組織的かつきめ細かい生徒指導を実践する
- 定期的にあいさつ運動を実施し、教員も担当者を決め学年を問わず交流する

- ・ 学校評価アンケートで「学校生活はおおむね楽しい」が昨年度より増える
- ・ 「あすを生きる」「希望のかけはし」を活用率100%に
- ・ いじめの発生件数の減少

### 健やかな体の育成

- ◎ 体力向上を推進する
- ◎ 基本的生活習慣の確立
- 危機回避能力の育成

- 運動部活動を通して、体力強化を推奨していく。また、昼休憩は積極的にグラウンドにて遊ぶように働きかける
- 「早寝、早起き、朝ごはん」を推奨する
- 避難訓練や交通安全指導を計画的に行い、危機回避能力を育成する

- ・ 「早寝・早起・朝ごはん」と学力の密接した関係性を啓発する
- ・ 運動部活動の加入率のアップ
- ・ 避難訓練、交通安全指導を定期的に行う

### 地域とともにある学校

- ◎ 家庭・地域との連携の充実
- ◎ 中学校区における小学校との連携を推進
- 地域の教育資源や人材活用の推進

- 各種便り、HP等を通して積極的に学校の情報を発信するとともに、授業や行事を公開する
- 中学校区での小・小、小・中の連携を推進する
- 授業のゲストティーチャー、読み聞かせボランティア、クラブ講師等の人材や、地域の自然・文化を積極的に活用する

- ・ 学習評価アンケートで「家庭・地域は学校に対しそれぞれの役割を果たし、連携・協力ができている」を70%以上に
- ・ 中学校区での連携した取組を具体的に実践する

◎：特に重点的に取り組むこと